第３学年　理科

学習教材および学習の進め方

<table>
<tr><td>使用教材</td><td>教科書　未来へひろがる サイエンス３（啓林館）

副教材　理科ノート ３年（正進社）
基礎をきずく ３年（浜島書店）</td><td>持ち物</td><td>筆記用具
教科書
理科ノート
ファイル</td></tr>
<tr><td>学習の進め方</td><td colspan="3">＜確かな学力を身につけるには＞
・わからないこと、疑問に思ったことがあれば、遠慮せずにまわりに聞こう。
・自分の考えを発表したり、自分の言葉で文章を書いたりする習慣を身につけよう。
・自主学習ノートをつくって、自分だけのまとめノートをつくると理解の助けになります。

＜家庭学習では＞
・教科書を見直し、授業で習ったことの理解を深めよう。
・ノート左側のワークに取り組み、授業で習ったことを復習しよう。
ノートの左側は、授業中にすることもあります。
・わからなかったことや不思議に思ったことは、そのままにせず先生や友人に聞いて解決しよう。

＜定期テストでは＞
・１学期、２学期に各２回、３学期に１回、授業で学習した内容を中心に出題します。
・理科ノートや白プリントを中心に、計画的に学習を進めてください。

＜学び合いについて＞
・理科の授業ではグループ学習や実験を行います。
・自分で考えても分からないときは、遠慮せずに積極的にまわり質問しよう。
・聞かれた人は丁寧に教えてあげよう。</td></tr>
<tr><td>学習上の注意</td><td colspan="3">・休み時間のうちに授業の準備を整え、着席してチャイムが鳴るのを待とう。
・荷物は床に置いたり机の横にかけたりせず、ロッカーに入れよう。（教科書を床に置かない）
・グループ学習に取り組むときは机をしっかりと合わせよう。
・机を合わせたときは机の中央には何も置かず、筆記用具は外側に置こう。
・理科室で観察･実験するときは机の上を整理し、使わない荷物は机の中に入れよう。
・板書されたこと、気づいたことなど、ノートやワークシートに工夫してまとめよう。
・授業で使用したプリントはノートに貼るか、ファイルにとじよう。
・提出物は期限を守って提出しよう。（実験や観察のプリント・理科探究ノート・白プリなど）</td></tr>
</table>

学習内容および評価規準

	月	単元計画		評価の観点	評価の方法（見取り）	
一学期	4 5 6 7	［生命］生命の連続性 １章　生物のふえ方と成長 ２章　遺伝の規則性と遺伝子 ３章　生物の種類の多様性と進化 ［エネルギー］運動とエネルギー １章　力の合成と分解 ２章　物体の運動	中間 期末	知識・技能	・自然の事物･現象についての基本的な概念や原理･法則を理解し、知識を身につけているか。 ・観察･実験の基本操作を習得できているか。 ・観察･実験を計画的に実施し、その結果を記録･整理できているか。	・定期テスト ・理科ノート ・白プリント ・小テスト ・実験レポート
				思考・判断・表現	・自然の事物･現象の中に問題を見いだし、見通しをもって観察･実験を行うことができているか。 ・観察･実験の結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しているか。	・定期テスト ・理科ノート ・白プリント ・技能テスト ・実験レポート
二学期	9 10 11 12	３章　仕事とエネルギー ４章　多様なエネルギーと その移り変わり ５章　エネルギー資源とその利用 ［物質］化学変化とイオン １章　水溶液とイオン ２章　電池とイオン ３章　酸・アルカリと塩 ［地球］宇宙を観る １章　宇宙の天体 ２章　太陽と恒星の動き	中間 期末	主体的に学習に取り組む態度	・自然の事物･現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしているか。 ・自然の事象･現象を自らの日常生活との関わりでみようとしているか。	・振り返りシート ・理科ノート ・白プリント ・授業への取り組み ・課題への取り組み ・実験レポート
三学期	1 2 3	３章　月と金星の動きと見え方 ［環境］自然と人間 １章　自然界のつり合い ２章　さまざまな物質の利用と人間 ３章　科学技術の発展 ４章　人間と環境 ５章　持続可能な社会をめざして	学年末			